令和 2 年秋学期第 3 回　菅原ゼミ専門演習議事録

日時：2021 年 1 月 18 日（月）2 限　　場所：8 階　M802 号室

出席者：菅原　岡部　小林　清水　大山　島津　芳村　東森　中塚　中田　橋爪　猪田　野上

欠席：長井　　文責：中田

今回のリサーチペーパーについて，多くの学生における反省点としては以下のことが挙げられる．

①パラグラフ：一パラグラフに一論点を意識する．
②出羽守：欧米等のいいところばかりを見て取り入れようとする姿勢．米国で実施している施策が一見良さそうに見えても，背後には様々な議論や批判がある場合があり，それらも考える必要がある.受け売りの姿勢がよくない．
③参考文献：卒論における参考文献の書き方を確認する.ワードの参考資料のところに脚注という機能があるので，それを使うとよい.ただ両かっこがないので，それらを付け足すのが面倒という難点を抱えている．検索をして置換させるとよい．
④論理の構造化：調べた順番どおりではなくて，ストーリーを論理的に考えて並べること．論理構造としてすっきりしないため．
⑤「―していく」：この表記が連続する事例が多発した．幼い感じが出てしまう．ほかにも「ここでーを調べてみた」等の記述も非論理的に感じるので避けた方がよい．
⑥主述：主語と述語が対応していないものが多い．